

「日医標準レセプトソフト」

令和 1 年 5 月改元対応  
(レセプト対応)

2019 年 4 月 23 日  
(初版)

日本医師会 ORCA 管理機構

## 改元対応（レセプト対応）

平成31年4月23日提供のプログラム更新及びマスタ更新を行うことにより、改元対応したレセプト及びレセプト電算提出用データの作成が可能となります。

## 対応内容

## 1. 医保レセプトについて

## &lt;外来&gt;

- ・診療年月の元号記載（続紙も含む）
- ・傷病名の診療開始日の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・システム管理 1038（診療行為機能情報）又は、システム管理 1043（会計照会機能情報）のレセプトレイアウトを「1 一画面表示」で設定した場合のレセプトプレビュー対応（傷病名の診療開始日の元号記載）

## &lt;入院&gt;

- ・診療年月の元号記載（続紙も含む）
- ・傷病名の診療開始日の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・入院年月日の元号記載（元号を付加）
- ・システム管理 1038（診療行為機能情報）又は、システム管理 1043（会計照会機能情報）のレセプトレイアウトを「1 一画面表示」で設定した場合のレセプトプレビュー対応（傷病名の診療開始日・入退院履歴・入院年月日の元号記載）

※パッチ適用後は、レセプトの診療年月に関わらず元号付加記載を行います。

## 2. 公害レセプトについて

## &lt;外来&gt;

- ・診療年月の元号記載
- ・様式変更がされていないため、生年月日の元号欄の「令」追加は未対応
- ・傷病名の診療開始日の元号記載は未対応（様式変更がされた際に併せて対応を行います）

## &lt;入院&gt;

- ・診療年月の元号記載
- ・様式変更がされていないため、生年月日の元号欄の「令」追加は未対応
- ・傷病名の診療開始日の元号記載は未対応（様式変更がされた際に併せて対応を行います）
- ・入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・入院年月日の元号記載

※パッチ適用後は、レセプトの診療年月に関わらず元号付加記載を行います。

## 3. 労災レセプトについて

## (1) 労災レセプト（短期給付、傷病年金、アフターケア）の様式対応

## 【OCR専用様式】

- ・ 現行帳票、新帳票どちらでレセプト作成を行うかシステム管理で設定を可能とします。  
システム管理 2005－「労災・自賠償」タブ－労災・様式選択に設定項目を追加します。  
「0 旧様式」（デフォルト）  
「1 新様式」  
(入外共通の設定項目)

- ・ アフターケアについては新帳票はありませんので、現行帳票において改元対応を行います。
- ・ 短期給付及び傷病年金の現行帳票については、入退院履歴の元号記載、及び、入院年月日の元号記載対応は行いません。
- ・ パッチ適用後に作成可能な帳票種別  
短期給付（入院） 帳票種別：34702（現行帳票）、34721（新帳票）  
短期給付（外来） 帳票種別：34703（現行帳票）、34722（新帳票）  
傷病年金（入院） 帳票種別：34704（現行帳票）、34723（新帳票）  
傷病年金（外来） 帳票種別：34705（現行帳票）、34724（新帳票）  
アフターケア 帳票種別：37702（現行帳票）
- ・ 労災レセプトをOCR専用様式で印刷する場合は、労災・枠記載区分を「0 枠を記載しない」で設定し、レセプト作成を行う必要がありますので、労災・枠記載区分の設定について再確認をお願いします。

## 【確認様式】

- ・ 確認様式の改元対応は行いません。
- ・ パッチ適用後は確認様式のレセプト作成は不可とします。
- ・ システム管理 2005－「労災・自賠償」タブ－労災・様式選択を「1 確認様式」で設定していた場合、パッチ適用後は様式選択の設定を「0 OCR専用様式」とし、今後、労災レセプトは「0 OCR専用様式」で作成する事とします。

※ 「1 確認様式」は設定不可

## (2) 労災レセプト（公務災害）の様式対応

新帳票はありませんので、現行帳票において改元対応を行います。

## (3) 労災レセプト（短期給付）（新帳票）の対応詳細

## &lt;外来&gt;

- ・傷病年月日の元号記載（元号欄追加）
- ・療養期間（開始・終了）の元号記載（元号欄追加）

## &lt;入院&gt;

- ・傷病年月日の元号記載（元号欄追加）
- ・療養期間（開始・終了）の元号記載（元号欄追加）
- ・入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・入院年月日の元号記載（元号を付加）

※パッチ適用後は、レセプトの療養期間に関わらず元号付加記載を行います。

## (4) 労災レセプト（傷病年金）（新帳票）の対応詳細

## &lt;外来&gt;

- ・療養期間（開始・終了）の元号記載（元号欄追加）
- ・生年月日の対象元号の○付け（「仮」追加）

## &lt;入院&gt;

- ・療養期間（開始・終了）の元号記載（元号欄追加）
- ・生年月日の対象元号の○付け（「仮」追加）
- ・入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・入院年月日の元号記載（元号を付加）

※パッチ適用後は、レセプトの療養期間に関わらず元号付加記載を行います。

## (5) 労災レセプト（アフターケア）（現行帳票）の対応詳細

## &lt;外来&gt;

- ・診療年月日の元号記載
- ・検査年月日の元号記載
- ・初診年月日の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・再診年月日の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・前回検査年月日の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・続紙の受診年月日の元号記載

※パッチ適用後は、レセプトの診療年月日に関わらず元号付加記載を行います。

## (6) 労災レセプト（公務災害）（現行帳票）の対応詳細

## &lt;外来&gt;

- ・傷病名の診療開始日の元号記載
- ・療養期間（開始・終了）の元号記載
- ・転帰年月日の元号記載
- ・レセプト下部の作成年月日の元号記載

## &lt;入院&gt;

- ・傷病名の診療開始日の元号記載
- ・療養期間（開始・終了）の元号記載
- ・転帰年月日の元号記載
- ・入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・入院年月日の元号記載
- ・レセプト下部の作成年月日の元号記載

※パッチ適用後は、レセプトの療養期間に関わらず元号付加記載を行います。

## 4. 自賠責レセプトについて

## (1) 自賠責レセプト（従来様式）の様式対応

## 【旧様式】

- ・旧様式の改元対応は行いません。
- ・パッチ適用後は旧様式のレセプト作成は不可とします。
- ・システム管理 2005－「労災・自賠責」タブー自賠責・様式選択－従来様式を「0 旧様式」で設定していた場合、パッチ適用後は様式選択の設定を「1 平成19年4月改正様式」とし、今後、自賠責レセプト（従来様式）は「1 平成19年4月改正様式」で作成する事とします。

自賠責・様式選択	
従来様式 (入院外)	1 平成19年4月改正様式
(入院)	1 平成19年4月改正様式
新様式 (入院外)	2 OCR様式
(入院)	2 OCR様式

※「0 旧様式」は設定不可

## 【平成19年4月改正様式】

新帳票はありませんので、現行帳票において改元対応を行います。

## (2) 自賠責レセプト（新様式）の様式対応

## 【旧様式】

- ・旧様式の改元対応は行いません。
- ・パッチ適用後は旧様式のレセプト作成は不可とします。
- ・システム管理 2005－「労災・自賠責」タブー自賠責・様式選択－新様式を「0 旧様式」で設定していた場合、パッチ適用後は様式選択の設定を「2 OCR様式」とし、今後、自賠責レセプト（新様式）は「2 OCR様式」で作成する事とします。  
「1 平成19年4月改正様式」で作成したい場合は、設定変更を行ってください。

自賠責・様式選択	
従来様式 (入院外)	1 平成19年4月改正様式
(入院)	1 平成19年4月改正様式
新様式 (入院外)	2 OCR様式
(入院)	1 平成19年4月改正様式
自賠責・請求金額欄端数処	2 OCR様式

※「0 旧様式」は設定不可

## 【平成19年4月改正様式】

新帳票はありませんので、現行帳票において改元対応を行います。

## 【OCR様式】

新帳票はありませんので、現行帳票において改元対応を行います。

## (3) 自賠責レセプト（従来様式）－平成19年4月改正様式（現行帳票）の対応詳細

## &lt;外来&gt;

- ・診療年月の元号記載
- ・受傷日の元号記載
- ・初診日の元号記載
- ・診療期間の元号記載
- ・レセプト下部の作成年月日の元号記載
- ・様式変更がされていないため、生年月日の元号欄の「令」追加は未対応

## &lt;入院&gt;

- ・診療年月の元号記載
  - ・受傷日の元号記載
  - ・初診日の元号記載
  - ・診療期間の元号記載
  - ・レセプト下部の作成年月日の元号記載
  - ・入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
  - ・入院年月日の元号記載（元号の頭文字を付加）
  - ・様式変更がされていないため、生年月日の元号欄の「令」追加は未対応
- ※パッチ適用後は、レセプトの診療年月に関わらず元号付加記載を行います。

## (4) 自賠責レセプト（新様式）－平成19年4月改正様式（現行帳票）の対応詳細

## &lt;外来&gt;

- ・診療年月の元号記載
- ・受傷日の元号記載
- ・初診日の元号記載
- ・診療期間の元号記載
- ・レセプト下部の作成年月日の元号記載
- ・様式変更がされていないため、生年月日の元号欄の「令」追加は未対応

## &lt;入院&gt;

- ・診療年月の元号記載
  - ・受傷日の元号記載
  - ・初診日の元号記載
  - ・診療期間の元号記載
  - ・レセプト下部の作成年月日の元号記載
  - ・入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
  - ・入院年月日の元号記載（元号の頭文字を付加）
  - ・様式変更がされていないため、生年月日の元号欄の「令」追加は未対応
- ※パッチ適用後は、レセプトの診療年月に関わらず元号付加記載を行います。

※診療年月・受傷日・初診日・診療期間・レセプト下部の作成年月日は、専用用紙で印刷する場合（枠記載区分が「0 枠を記載しない」の場合）、様式に「平成」の文字プリントがあるため、各年月日の元号が平成の場合はプログラムでは「平成」を記載しません。

## (5) 自賠責レセプト（新様式）－OCR様式（現行帳票）の対応詳細

## &lt;外来&gt;

- ・ 診療年月の元号記載
- ・ 生年月日の元号記載
- ・ 受傷日の元号記載
- ・ 初診日の元号記載
- ・ 診療期間の元号記載
- ・ レセプト下部の作成年月日の元号記載

## &lt;入院&gt;

- ・ 診療年月の元号記載
- ・ 生年月日の元号記載
- ・ 受傷日の元号記載
- ・ 初診日の元号記載
- ・ 診療期間の元号記載
- ・ レセプト下部の作成年月日の元号記載
- ・ 入退院履歴の元号記載（元号の頭文字を付加）
- ・ 入院年月日の元号記載

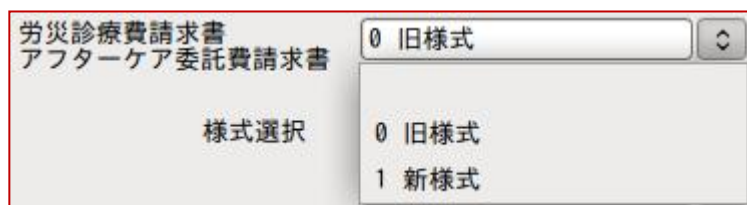
※パッチ適用後は、レセプトの診療年月に関わらず元号付加記載を行います。

## 5. 労災診療費請求書及びアフターケア委託費請求書について

## (1) 労災診療費請求書及びアフターケア委託費請求書の様式対応

## 【OCR専用様式】

- ・ 現行帳票、新帳票どちらで請求書作成を行うかシステム管理で設定を可能とします。  
システム管理 2005－「総括表」タブー様式選択に設定項目を追加します。  
「0 旧様式」（デフォルト）  
「1 新様式」



- ・ アフターケアについては新帳票はありませんので、現行帳票において改元対応を行います。
- ・ パッチ適用後に作成可能な帳票種別  
 労災診療費請求書 帳票種別：34700（現行帳票）、34720（新帳票）  
 アフターケア委託費請求書 帳票種別：37700（現行帳票）
- ・ 請求書をOCR専用様式で印刷する場合は、枠記載区分を「0 枠を記載しない」で設定し、請求書作成を行う必要がありますので、枠記載区分の設定について再確認をお願いします。

## 【確認様式】

- ・確認様式の改元対応は行いません。
- ・パッチ適用後は確認様式の請求書作成は不可とします。
- ・システム管理 2005－「総括表」タブー様式選択を「1 確認様式」で設定していた場合、パッチ適用後は様式選択の設定を「0 OCR専用様式」とし、今後、請求書は「0 OCR専用様式」で作成する事とします。

労災診療費請求書  
アフターケア委託費請求書

0 旧様式

様式選択

0 OCR専用様式

枠記載区分

0 OCR専用様式

※「1 確認様式」は設定不可

## (2) 労災診療費請求書（現行帳票）の対応詳細

- ・請求書の中ほどにある請求年月日の元号記載

※請求年月日は、専用用紙で印刷する場合（枠記載区分が「0 枠を記載しない」の場合）、様式に「平成」の文字プリントがあるため、請求年月日の元号が平成の場合はプログラムでは「平成」を記載しません。

## (3) 労災診療費請求書（新帳票）の対応詳細

- ・請求年の元号記載（元号欄追加）
- ・請求書の中ほどにある請求年月日の元号記載

## (4) アフターケア委託費請求書（現行帳票）の対応詳細

- ・請求年の元号記載
- ・請求書の中ほどにある請求年月日の元号記載

※請求年月日は、専用用紙で印刷する場合（枠記載区分が「0 枠を記載しない」の場合）、様式に「平成」の文字プリントがあるため、請求年月日の元号が平成の場合はプログラムでは「平成」を記載しません。

## 6. レセプト摘要欄自動記載コメントについて（医保、労災、自賠償、公害）

自動記載を行っている年月日コメントについて、令和1年5月診療分からは元号を付加します。

- (※) 自動記載を行っている年月日コメントの詳細は下記を参照してください。
- (※) レセプト電算データは「810000001」コードで記録します。
- (※) 「リハビリ」算定時の「リハビリ発症年月日（開始年月日）」コメントについては、会計カードにも自動記載していますが、会計カードもレセプト摘要欄と同様の記載を行います。



## 【自動記載を行っている年月日コメント】

&lt;外来&gt;

<算定診療行為>	<自動記載コメント>
112023210 オンライン診療料 113023890 オンライン医学管理料	管理料等算定開始年月
114043970 オンライン在宅管理料（在医総管（月1回訪問診療）） 180058270 精神科オンライン在宅管理料	管理料算定開始年月
113000810 小児特定疾患カウンセリング料（1回目）」 113009910 小児特定疾患カウンセリング料（2回目）」	第1回目カウンセリング年月日
113015130 心臓ペースメーカー指導管理料（イ・植込型除細動器移行期加算含む）	前回算定年月
113018070 遠隔モニタリング加算（心臓ペースメーカー指導管理料）	「113001610 心臓ペースメーカー指導管理料（イ以外）」の指導管理料前回算定年月
114045470 遠隔モニタリング加算（在宅酸素療法指導管理料（その他））	「114003710 在宅酸素療法指導管理料（その他）」の指導管理料前回算定年月
114045670 遠隔モニタリング加算（在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2）	「114040810 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2」の指導管理料前回算定年月
113015310 がん患者指導管理料（医師・看護師が心理的不安軽減のため面接） 113015410 がん患者指導管理料（医師等が抗癌性腫瘍剤の必要性等を文書説明）	過去算定年月日
113014610 認知症専門診断管理料2	前回算定年月日
113024310 小児運動器疾患指導管理料 113027910 療養・就労両立支援指導料 113028310 認知症サポート指導料	前回算定年月
114020910 介護職員等喀痰吸引等指示料	前回交付年月日
180000710 傷病手当金意見書交付料 113004310 療養費同意書交付料	交付年月日
20歳未満の患者に対する通院・在宅精神療法	精神科を初めて受診した年月日
リハビリ	リハビリ発症年月日（開始年月日）

## &lt;入院&gt;

<算定診療行為>	<自動記載コメント>
113015130 心臓ペースメーカー指導管理料（イ・植込型除細動器移行期加算含む）	前回算定年月
114045470 遠隔モニタリング加算（在宅酸素療法指導管理料（その他））	「114003710 在宅酸素療法指導管理料（その他）」の指導管理料前回算定年月
114045670 遠隔モニタリング加算（在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2）	「114040810 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2」の指導管理料前回算定年月
113015310 がん患者指導管理料（医師・看護師が心理的不安軽減のため面接） 113015410 がん患者指導管理料（医師等が抗悪性腫瘍剤の必要性等を文書説明）	過去算定年月日
114020910 介護職員等喀痰吸引等指示料	前回交付年月日
180000710 傷病手当金意見書交付料 113004310 療養費同意書交付料	交付年月日
190127510 超重症児（者）入院診療加算（6歳未満） 190076570 超重症児（者）入院診療加算（6歳以上） 190127610 準超重症児（者）入院診療加算（6歳未満） 190076670 準超重症児（者）入院診療加算（6歳以上）	算定開始年月日
リハビリ	リハビリ発症年月日（開始年月日）